

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

奉仕を通じて平和を  
Peace Through Service



平和そして明るい未来  
Peace, And Bright Future

国際ロータリー会長 田中 作次

2012~2013

富津中央RC会長 高橋 裕之

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2275 第22回例会 2012. 12. 13 晴

点 鐘 : 高橋裕之 会長  
進 行 : 刈込一弥 会報・広報委員長  
ソング : 我等の生業

本日は、須藤副会長と石渡会員の卓話です。よろしく願いいたします。

### 会長挨拶

高橋裕之 会長



皆様こんにちは。いよいよ今年の例会も残すところ、来週の忘年親睦例会と12月27日(木)のガバナー公式訪問の2回となりました。公式訪問は、暮れも押し迫っての開催となりますが、出席の程よろしく願いいたします。

私事ですが、12月11日(火)に新大久保の管楽器専門店「ダク」に行ってきました。ロータリーバンドを結団した際に購入したヤマハのアルトサックスを下取りに出し、セルマーというメーカーのサックスに買い換えました。12月がサックスフェアということで、くじを引いたところ、なんと1等が当たりソプラノサックスを貰って帰りました。くじ運など無いと思っておりましたが、当たることもあるのですね。

### 会長報告

第4回第4分区会長幹事会の報告は幹事報告でお願いいたします。

### 幹事報告

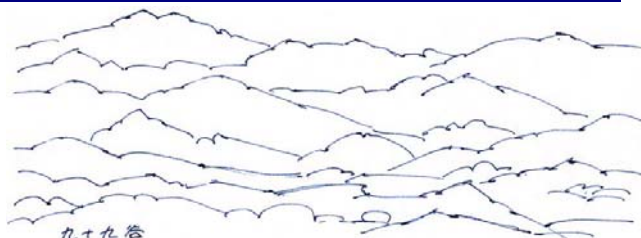
若鍋武良 幹事



今年も残り少なくなりました。来週が家族夜間例会で、今月最後の例会(12月27日)がガバナー公式訪問です。宜しく願いいたします。幹事報告をします。

1. 第4回第4分区会長・幹事会報告(12/7開催)
  - ① IM(インターミーティング)開催の件  
開催日:3月11日(月)  
内容:政務補佐官 ジョン・P・ニーマイヤー氏、  
『トモダチ作戦&絆』の予定(折衝中)

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



## ②第4分区ゴルフ大会

開催日:4月12日(金)

場所:ロイヤルスターCC(旧君津ゴルフ)

## ③「クラブ奉仕委員会セミナー」

日時:1月26日(土)

場所:マロウドインターナショナルホテル成田

出席対象者:会長、クラブ奉仕委員長、会員増強担当者

## 2. 例会の変更 袖ヶ浦RC

日時:平成25年1月7日(月)点鐘18時

場所:レストラン菜心味袖ヶ浦店

理由:新年初例会の為(最終例会1/28と交代)

## 誕生祝



榎本守男 昭和25年12月3日

### 一言

今日は誕生祝を戴き有難うございます。昭和25年12月3日生まれですので62歳になりました。年齢にかかわるお祝いは還暦が終わって古希まで少し間があります。まずは健康でパワフルな齢の積み重ねをしたいと思っています。

私が生まれた昭和25年は、朝鮮動乱が勃発し、戦後、疲弊していた日本経済が復興に向かって力強く歩み始めた年でもありました。高度成長期に少年時代を過ごした私たちの世代は当時戦前戦中の人から皮肉を込めて現代っ子と呼ばれていました。当時のアパレル関係のテレビコマーシャルにも「♪ボンボン♪ボンネル現代っ子ルック」のソングが流れていました。

振り返ると思い出が多すぎて語りつくせませんが生来の気質のせいか記憶に残っていることはいいことばかりです。

ただ誕生日を迎える度に時の流れの速さを痛感しています。ちなみに、今年も誕生日のプレゼント

はロータリークラブと保険のお姉さんだけでした。忘れられていないことに感謝します。

## 結婚祝



三井 進・順子 昭和53年12月18日

### 一言

結婚記念日のお祝いをいただきありがとうございます。

先ほど名前を呼ばれた時には、思っていなかったものですからびっくりしました。念のために申し上げておくと、忘れていたからと言って決して夫婦仲が悪いわけではありません。

この月曜、火曜と休みが取れたので、急きょ家内と旅行に行ってきました。旅行を決めたのが休みの3日前、気楽に軽井沢と行く先を決めて家内にホテルを予約してもらっておきました。前日の日曜日になって、はたと、雪は…と気がついてホテルに電話をしたら、「ノーマルタイヤでは無理ですよ、新幹線をお勧めします」との由。

今年はまだタイヤも履き替えておらず、日曜日でタイヤ屋も休み。軽井沢はキャンセル、行き先変更で箱根へ行くこととしました。キャンセル料もたんまり払い、あわただしい旅行となりましたが、それでも仲良く帰ってきました。

来年の記念日にもこんな気楽な話が出来るといいなと思っています。



水仙

## 年次総会

高橋会長より、「先々週に予告した年次総会を指名委員会委員長の原田雅式会員を議長に開会する。なお、本日の出席は16名で定足数を満たしている。」と宣言され年次総会が開催された。

原田雅式 年次総会議長



原田議長が、12月3日に開催された指名委員会において決定された、次々年度会長、幹事他役員、理事候補者の名前を読み上げ、承認の可否を問うところ、全員賛成で原案通り承認された。

次いで暫時休会の中、新理事会が開かれSAAが選ばれた。

新役職者は次の通り。

次々年度会長: 若鍋武良

次々年度幹事: 刈込一弥

次年度会計: 原田雅式

次年度SAA: 大網庄一郎

次年度理事: 榎本守男、志波克、平川恵敏

## 卓話

### 囲碁の魅力と歴史

須藤 隆 会員



私は、今囲碁をこよなく愛し、かけがえのない一生の友としています。

私が囲碁を覚えたのは、20歳の学生の時です。その時は将棋に夢中で、授業が休講になると当時

は多くの学生が麻雀屋に駆け込むのを尻目に大学界隈の将棋道場に行ったくらい将棋にのめり込んでおりました。大学の将棋部の連中を相手によく指していましたし、たまたま将棋部のキャプテンが同じ学部でしたので授業中、教授が来るまで駒を用いず言葉だけで将棋を指すこともしばしばありました。将棋月刊誌を購読し、プロの将棋を研究しました。

そんな私が将棋から囲碁の方に力を入れるようになったのは将棋に飽きたからではありません。将棋は大変魅力的なゲームであることは間違いありません。ところが囲碁を覚えてから1年目ぐらいでアマ6段と称する人と星目(あらかじめ盤の上に9個石を置く)置いて対局しコテンパンに打ちのめされてしまいました。これほどまでに囲碁の能力差があることに大変なショックを覚えました。それから生来の負けず嫌いも手伝ったのかもしれませんが、同じ人間でそんなに能力の差があるはずはないとの信念のもとに囲碁の勉強が始まりました。

囲碁は一定のルールさえ覚えれば誰にでも親しめますが、強くなるためには相当量の基礎知識とそれを自分のものにする鍛錬と実践経験を必要とします。勉強すれば確実に強くなっていきますが、強くなればなるほど、囲碁の無限の深さを感じ、まだまだ勉強しなければと思わせる奥の深い不思議なゲームでもあります。もっとも小さい時に天才と呼ばれ血の出るような訓練を経てプロになり、名人になった人でさえ碁を極めることは不可能と言っております。恐らく碁の神様同士が死力を尽くして打っても勝負はつかないゲームなのかもしれません。それくらい碁の奥深さは人知の及ばないところにあるのです。強くなればなるほどその芸の高みを求めたい願望に駆られます。それだけに向上心が常に働き、暇さえあれば碁の勉強に駆られます。

ここまで憑りつかれると、もはや囲碁と決別することはできず一生の友として生活を共にするような心境にもなります。これほどまでに私にとって囲碁はかけがえのないものになってしまいました。一人の大人を虜にするような魅力的な囲碁が歴史上どのような進展を遂げてきたのかもたいへん興味がありました。それを知ることで一層碁に愛着がわいたことは言うまでもありません。その歴史を辿ってみたいと思います。



囲碁の歴史は4000年位前に遡り、起源は中国にあるとされています。紀元前1500年ごろの殷の時代の甲骨文字に碁を示す文字が見られると言います。紀元前の中国の春秋時代、戦国時代及び前漢の時代に著された「論語」や「孟子」や「史記」にも碁の記述があることから、如何に古くから碁が存在していたかが判ります。

日本に碁が伝わったのは3世紀から5世紀とされています。古事記や風土記、万葉集にも碁の記述があり、当時は貴族や僧侶などの知識階級の教養ととらえられていました。平安時代に入ると宮廷を中心に盛んになり、歴代の天皇にも囲碁の愛好家が多くおりました。ここで鎌倉時代初期の作品で歴代の天皇の事跡を物語っている「水鏡」という本に載っていた面白いエピソードを紹介します。

772年ごろ光仁天皇が后との賭け碁で「自分が負けたら遅しくて元気な男を紹介する。その代りに后が負けたら見目麗しい女性を紹介しろ」といったといひます。后はこの条件を受け入れました。この碁の結果は後の勝となりました。天皇は賭けたことについて適当にごまかそうとしますが后は何度でも督促したそうです。困り果てた天皇は仲介者に相談して36歳の親王に因果を含めて后のところに行かせたといひます。この時、后は12歳の子があり大年増の母親でしたがこの親王を激しく愛し、以後天皇を遠ざけたそうです。そしてこの親王こそが後の桓武天皇だとのことでした。

もう一つ宮中と碁にまつわる話として当時宮中で行われていた「着袴の儀」という儀式を紹介します。その儀式に足つきの碁盤が使用されました。碁盤には星を表す点が8か所とその中心に天元があり、碁盤を宇宙と見立てていたのです。皇太子が5歳になると碁盤の上に立ち、宇宙から飛び降りるように碁盤から大地に降り立つことにより健やかな成長を祝う儀式であります。この儀式は連綿と千年以上も続けられ、現在の天皇も皇太子(浩宮)も秋篠宮の悠仁親王もこの儀式を行っております。

平安朝時代の書物で清少納言の「枕草子」には囲碁の寸評が多く載せられていますし、紫式部の「源氏物語」にはしばしば碁を打つ場面が登場し、碁用語を交えて描写していることから作者の碁の腕前もかなりのものと言われています。碁は

歌合せと共に知的教養の双璧であったようです。平安時代には公家や貴族の間で広まった碁も鎌倉・室町の時代には武士や庶民にも浸透しました。徒然草の作者吉田兼好も碁の愛好家で作品に碁の記述がみられます。特に室町時代から江戸時代には碁は琴棋書画の4芸の一つとして大事にされた。戦国武将では武田信玄、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康が碁愛好家として知られています。家康と秀吉が伏見城で対局したとされている四方蒔絵の碁盤が今も正倉院に保管されています。

家康の時代に幕府は碁四家(本因坊家、井上家、安井家、林家)に扶持を与え、家元制の基礎が確立しました。これは今でいうプロの誕生であり、これ以降、碁の家元4家が名人と碁所の地位を争ってしのぎを削ることになり、碁の技量は著しく向上します。明治になって幕府が滅び、碁の家元への俸禄は廃止されますが、その後は実業家や新聞社のバックアップで碁のプロは存続していきました。

現在は新聞社や企業がスポンサーとなり碁の棋戦をサポートしています。因みに各新聞社のタイトル戦のタイトル保持者の賞金は、読売新聞の棋聖戦が4500万円、朝日の名人戦が3700万円、毎日の本因坊戦が3200万円、この棋聖、名人、本因坊の3大タイトルだけでも総額1億1400万円になる。これ以外にも大小合わせて20ぐらいの棋戦あり、タイトル保持者であれば1億円以上の年収になる人もいます。

このように数千年もの歴史を有し、今や世界80か国以上に普及している碁がいかにも魅力的なゲームであるかの証左であります。多くの小説にも碁は取り上げられ、碁の別称として「欄柯」(碁に没入して時間間隔を喪失して気がついたら斧の柄が朽ちていたことから)、「坐隠」(碁にのめり込む様が座った隠者に通ずる)、「手談」、用具に着目した「烏鷲」、「方円」があり、これだけ多様な表現であらわされている碁は単なるゲームではなくまさに芸術であり、文化であると言えます。だからこそ数千年もの歴史に耐えて存続しているのだと思います。

最後に碁の効用について思うことを挙げてみたいと思います。

一局の勝負は人生の流れに共通することが多く、例えば「欲張ると破たんすることをおもい知る」、「相手にも与えるバランス感覚が求められる」「勝った時、相手を思う謙虚さ、負けた時、結果責任を受け入れる度量」「優勢な時に気を緩めずに勝ちきることの難しさ」等々の人生訓に共通する内面的な教訓を学ぶことが多いゲームです。

囲碁の対局を重ねていると大局観や集中力、忍耐力が身につく、戦略を練る能力、思考力、精神力が養われることも囲碁の計り知れない魅力です。教育界で囲碁の効用が着目され、多くの大学や高校で囲碁を教育の一環として取り入れる傾向にあります。又浜松医療センターの調査は「囲碁を打つ高齢者ほどボケル確率が低く、囲碁はボケの防止とリハビリの両面で効果がある」との結果を発表しています。

以上囲碁の魅力をとりとめもなく述べました。囲碁を打たない人でも囲碁の魅力を少しでもわかっていたいただければ幸いです。ご清聴ありがとうございました。

## 映像による嘉義南区扶輪社週報拾い読み

石渡 鋼 会員



姉妹クラブ嘉義南RCとは週報の交換が続いていますが、例会時間内での精読は難しい物があります。そこで今回新映像システム？を使い、皆さんと一緒に難解な中文を解説理解したいと思います。

それでは本年度最初の7月4日初例会の社刊(週報)No.1719号を観てみましょう。まず写真は社長・職員就職典禮とあり、創立34年度の会長羅さん以下総勢23名の諸氏が並んでいます。近年の社刊(週報)は写真が多用され非常に分かりやすく、また微笑ましく拝見できます。

夜間例会は午後6時点鐘(場所:日本料理神戸

2F)新任社長、秘書(幹事)、社友とその夫人たち、熱情招来賓・会場洋溢一片喜洋洋的熱氣にあふれ、前会長趙さんは引き継ぎでは新会長羅さんに加油打气、我必定全力以赴と激励されているようです。また年度職務分配表を見ると、理事・監事・出席・扶輪基金・高瑠夫等の委員会、歴代会長が構成されている社務諮問委員会など、60項目にも及ぶ役職がきめ細かく配されて居ります。また常夏の台湾にても炉辺会合組み合表もあり、ロータリークラブがRIの指導のもと世界共通の組織構成となっていることが理解できます。現在嘉義南区扶輪社は会員24名。出席情形は補出席・免計出席・出国・等を勘案して凡そ90%前後。紅箱累計がおおよそ90万円位というところのようです。

Netが生んだ新しいコミュニケーションの手段で、更なる親善の絆が深まってきます。どうぞなるべく直にアクセスされては如何でしょうか。

## 委員会報告

### 管理運営委員会

榎本守男 親睦担当部長

次週はいよいよ親睦忘年家族大会です。全員に出演割り当てがありますので、各自準備を怠りなくお願いします。また、先週も申し上げましたが、開始時間が30分早まって6:00からですので遅れないよう気をつけて下さい。

## ニコニコBOX

榎本守男 親睦担当部長

\*三井 進 結婚祝を頂いて。

\*榎本守男 誕生祝を頂いて。

高橋裕之 三井会員よりキラキラウインターファームの入場券を頂いて。

アルトサクソを買ったら、くじ引で1等のソプラノサクソが当たりました。

須藤 隆 卓話を聞いて頂いて。

石渡 鋼 " "

\* >1,000 円 合計 7,000 円

## 出席報告

原田雅式 出席担当部長

前回 88.89% 今回 16/19=84.21%

## 理事会報告

### 1. ガバナー訪問(12/27)当日の時間配分

11:10～12:10 会長・幹事、次期会長・幹事  
懇談会

12:30～13:30 例会 ガバナー卓話(25分)

13:40～15:10 クラブ協議会

クラブ協議会 進行 SAA

①開会の言葉 会長

②ガバナー挨拶

③ガバナー補佐挨拶

④クラブ運営方針 会長

⑤委員会報告 会員増強、会報・広報、管理運営、

奉仕プロジェクト、ロ財団・米山、の各委員長

### 2. 塩山RCの当クラブへの訪問

3月、4月の土又は日曜日で調整する

### 3. 1月末までのプログラム

12/20 夜間忘年家族例会 6:00 点鐘

12/27 ガバナー公式訪問

1/ 3 休会 定款 6-1-c

1/10 会長年頭所感、誕生祝、結婚祝、理事会

1/17 会員年頭所感 名簿順

1/24 同上

1/31 会員卓話 平川、志波

---

## 親睦旅行写生会特選(佐藤信泰会員選)

—— エクシブの窓から ——



35\*25cm 石渡栄子